

令和7年6月30日

報道各位

一般社団法人日本自動車車体補修協会
代表理事 吉野一

中小企業省力化投資補助金に 「自動車向け塗装ブース」カテゴリが新規承認

JARWAが申請、政府計画や国土交通省プランへの協力を通じて
自動車整備業界の設備更新と生産性向上を強力に支援

政府は現在、「中小企業・小規模事業者の賃金向上推進5か年計画」に基づき、最低賃金の引上げに影響を受けやすい業種や、深刻な人手不足に陥る業種を対象に、生産性向上と賃上げを両立する一連の施策を推進しています。自動車整備業は「重点支援12業種」の一つに指定され、国土交通省は「省力化投資促進プランー自動車整備業（案）」を策定し、制度的支援の枠組みを強化しています。

この方針を受けて、一般社団法人日本自動車車体補修協会（JARWA、代表理事：吉野一）は、補助金制度におけるカテゴリ登録対象機器の拡張を本格的に進め、その結果、2025年6月19日付で「自動車向け塗装ブース」が中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型）の対象カテゴリとして正式に承認されました。

JARWAは、審査および証明書の発行を担う「審査担当工業会」として、独立行政法人中小企業基盤整備機構から正式に認定を受けています。

この認定に基づき、本カテゴリの登録申請にあたっては、現場の実態に即した「省力化の合理性」の証明から、申請実務の遂行までをJARWAが一貫して主導しました。

これにより、既に登録されている「自動車向けスポット溶接機」「パルスアーク溶接機」とあわせて、JARWAが審査を担うカテゴリは合計3つに拡大。自動車整備業界における省力化・自動化インフラの整備は、制度的にも着実に進展しています。

塗装工程の省力化・自動化は、技能者の高齢化と人手不足という二重構造的課題に直面する自動車整備業界にとって、喫緊の経営課題であり、今回のカテゴリ登録は、現場ニーズと制度支援を直接つなぐ重要な突破口となるものです。

JARWAは補助金制度におけるカテゴリ登録対象機器の拡張を進め、今後も政府計画や国土交通省プラン（制度的支援）を通じた自動車整備業界と制度との連携を推進してまいります。

以上

今後の運用と申請の流れ

今回のカテゴリ登録により、「自動車向け塗装ブース」が補助金カタログの対象製品として登録可能となりました。JARWAは審査担当工業会として、対象製品の技術仕様審査と証明書発行を行い、その後、中小企業基盤整備機構においてカタログ掲載が承認されます。掲載後、全国の中小整備事業者は当該製品を選定し、補助金を活用して導入申請が可能となります。

塗装ブースメーカーの皆様へ

補助金対象製品としての登録を希望される場合は、JARWAの「補助金申請・製品登録サポートページ」よりご確認ください。製品仕様書の提出、審査申請、証明書発行、カタログ掲載申請の一連の流れについて、JARWAが個別にご案内いたします。

補助金申請・製品登録サポートページ：<https://jarwa.jp/syouryokuka/>

中小整備事業者の皆様へ

補助金を活用して塗装ブースを導入するには、カタログ掲載済の対象製品と登録済み販売店を決め、共同で申請を行う必要があります。対象製品の掲載状況や販売店の登録状況については、中小企業省力化投資補助金公式カタログサイトをご確認ください。不明点は、JARWAまたは製品メーカーを通じてご相談いただけます。

公式カタログサイト：<https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/>

<参考資料リンク>

中小企業・小規模事業者の賃金向上推進5か年計画（内閣官房）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/kaigi/dai34/shiryoul.pdf

省力化投資促進プランー自動車整備業（案）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/kaigi/dai34/shiryoul6-5-1.pdf

中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型）公式サイト

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/>

対象カテゴリ一覧

https://shoryokuka.smrj.go.jp/assets/pdf/product_category_list.pdf

<本件に関するお問い合わせ>

一般社団法人 日本自動車車体補修協会（JARWA）

中小企業省力化投資補助金

補助金申請・製品登録サポートページ：<https://jarwa.jp/syouryokuka/>

担当窓口：飯塚